令和7年度も面白がろう！

G探アドバイザー髙橋さん講演＆探究発表＆交流会

グロ探通信

01号

YAMADA_GLOBAL

みなさんこんにちは！今年度もグロ探通信をお手に取ってくださり、ありがとうございます。今年も、G探生のいろいろな活動やいきいきとした姿をたくさんお伝えしていきます。

さて、去る4月10日に、**令和7年度のグローバル探究科の最初のイベントとして、「探究講演Ⅰ」および「2年生探究発表」「3学年交流会」が実施されました。**今号ではその様子をお伝えしたいと思います。

頼れる「探究おにいさん」

熱心に聞いている1年生

1時間目の「探究講演Ⅰ」の講師は、今年度も引き続いてG探アドバイザーを引き受けていただいている、筑波大学4年生の**髙橋孝弥さん**です。

2年生は昨年度、入学したての時にも会っていますね。髙橋さんからは、「探究って何?」という基本の確認から「探究によって身に付く力とは何か」「探究をしたから出会えた人がいる」といったようなお話をいただき、これから始まる探究活動が楽しみになるような、パワーを注入してもらいました。

発表中の２年生。アイスカイロ作成中！

1年生からは**「探究をする際には自分の考えも持ちながら、ほかの人と交流をして、自分の意見や探究の内容を深めていきたい」**（有岡さん）・**「人とつながる、問いをつなげる、という二つの意味で、『つながり』が大事になってくると思う」**（黒岩さん）という感想が。2年生からは**「1年生の時は難しく考えすぎていたが、今は自然と『面白そう』『追求したい』と思えるものがある。こうなると探究は楽しくなると思う」**（岡村くん）・**「楽しそうというイメージがあった探究だが、1年間やってみて、楽しいだけはなかった。でも苦労以上に得られたものが多かった。成長できたと感じる」**（森さん）という感想が見られました。それぞれによい刺激を受けたようです。

縦割り班になって交流する１～３年生

2時間目は、新2年生からのプレゼンです。昨年度取り組んできた探究の成果を1年生に向けて発表することを通して、「1年生に1年後の姿（＝ゴール）のイメージを持ってもらうこと」をねらいとして実施しました。また、2年生としても1年次のグループ探究の最後の舞台でもありました。この機会を最後に1年間苦楽を共にした探究班は解体となり、2年生は今年度「個人探究」という新たなステージへと進んでいきます。

去年の今ごろは「先生、私たち、1年後にあんなことがほんとにできるんでしょうか」と不安そうにしていたことが嘘のように堂々と発表する姿には、2年生の努力と成長を感じました！

3時間目からは3年生も加わって、3学年全体の交流会を行いました。今年の新入生は28名。2年生は23名で、3年生は9名です。よって今年は**総勢60名という過去最多の人数で、交流会を行いました！**準備の段階で、(いやこれ、座席足りるかな?)と嬉しい冷や汗を流したのも、今となっては良い思い出です♪

交流会では、上級生のリードのもと、みんなで名札を作って自己紹介をし、4月30日に行われるG探の名物イベント「探究運動会」に向けて、仲間づくりを行いました。G探運動会の様子は、実施後にレポートする予定ですのでお楽しみに。

今年度もいろいろなことを面白がりながら頑張っていきますので、G探の応援をぜひよろしくお願いいたします！